

## 三の倉センター基幹改良事業 工事が完了

### ■ 事業の目的

- ・三の倉センターの稼働期間の延長
- ・温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の削減
- ・熔融炉の安定した運転状態を確保することによる廃棄物発電の効率化

### ■ 事業期間・事業費

- ・事業期間 平成23年度～平成26年度
- ・事業費 約19億円

### ■ 主な工事の内容

- ・コークス代替物（木材チップ）供給装置の新設
- ・熔融炉、ボイラー等の耐火物改良
- ・自然換気設備の設置
- ・電気計装装置の更新

### ■ 期待される効果

- ・稼働期間の延長：平成44年度まで10年間延命
- ・二酸化炭素排出量の削減：排出量を3%以上削減
- ・コークス使用量の削減
- ・廃棄物発電による売電量の増加

### ■ 効果の検証

- ・平成27年1月～2月の期間で二酸化炭素排出削減量の測定等の性能試験を実施予定

□ 参考（工事着手前とコークス代替物供給装置設置後について比較）

	コークス	灯油	買電	売電
H21.4~H22.9 の平均	75.8kg/t	5.50/t	37.6kwh/t	27.9kwh/t
H24.10~H25.12 の平均	69.5kg/t	4.10/t	32.6kwh/t	32.5kwh/t
増減量	-6.3kg/t	-1.40/t	-5.0kwh/t	4.6kwh/t